

安倍内閣総理大臣による指示
(宇宙開発戦略本部会合 (第8回))

平成26年9月12日

前回の宇宙基本計画の策定以降、我が国を取り巻く外交・安全保障環境は急速に変化しており、我が国の安全保障上、宇宙の重要性は著しく増大しています。

一方、我が国では宇宙関連企業の事業撤退・人員減少が相次ぐなど、自前で宇宙開発利用を行う産業基盤がゆらぎつつあり、その回復・強化が喫緊の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、新たな「宇宙基本計画」を策定致します。

新計画は、安倍政権の新たな安全保障政策を十分に反映するとともに、投資の「予見可能性」を高め、宇宙産業基盤を強化するため、10年の長期整備計画と致します。併せて、厳しい財政制約を踏まえ、出来る限り施策の優先順位を明らかにしたいと思います。

山口大臣が中心となって、関係閣僚と連携して、年末をめどに、新基本計画を策定して頂きたいと思っております。